

## アレルギー？ まずMAST33で！

同時多項目アレルギー特異的IgE測定法

## MAST33

食物アレルギー  
14項目

- 1.ソバ\*
- 2.小麦
- 3.ピーナッツ\*
- 4.大豆
- 5.米
- 6.マグロ
- 7.サケ
- 8.エビ
- 9.カニ
- 10.CHEDDARチーズ
- 11.ミルク
- 12.牛肉
- 13.鶏肉
- 14.卵白

花粉アレルギー  
9項目

- 1.オオアワガエリ
- 2.ハルガヤ
- 3.カモガヤ\*
- 4.ブタクサ混合物 I
- 5.ヨモギ
- 6.スギ
- 7.ヒノキ\*
- 8.ハンノキ\*
- 9.シラカンバ\*

環境アレルギー  
4項目

- 1.コナヒョウヒダニ
- 2.ハウスダスト I
- 3.ネコ皮膚
- 4.イヌ皮膚

その他アレルギー  
6項目

- 1.ペニシリウム
- 2.クラドスポリウム
- 3.カンジダ
- 4.アルテルナリア
- 5.アスペルギルス
- 6.ラテックス\*

—: 特定原材料7品目  
\*: 新規追加項目

## 当検査の特長

## 依頼頻度の高い33項目のアレルギーを1回で測定できる検査です

もう項目選びで悩む必要はありません。  
また、患者様ご自身も気づいていなかった重複感作を見つけることにつながります。

## 必要な検体量は0.5ml

特に小児科において、患者様の負担が少ない検査となっております。

## 特定原材料7品目のアレルギーをカバー

食品商品に対し表示義務がある特定原材料7品目アレルギー  
(卵、牛乳、小麦、エビ、カニ、ソバ、ピーナッツ)を全て検査できます。

## 測定アレルギーのご案内

### 食物アレルギー項目

食物アレルギーに対する世間の認識の高まりに伴い、厚生労働省令により食物商品に対し特定原材料7品目（卵、牛乳、小麦、エビ、カニ、ソバ、ピーナッツ）の表示が義務付けられるようになりました。

MAST33では、これら7つのアレルギーを含め全14種類の食物アレルギー特異的IgEを測定出来ます。

### 花粉アレルギー項目

植物によって花粉飛散時期は異なります。MAST33では、スギに続いて飛散するヒノキ、北海道や東北で初夏に飛散するシラカンバなど、9種類の花粉アレルギー特異的IgEを測定出来ます。スギ花粉症以外については患者様の認知度はあまり高くありませんので、当検査で重複感作を調べる意義は大きいといえます。

### 環境アレルギー、その他アレルギー項目

ダニ、動物皮膚類、カビ類など、室内環境にも、多くの吸入系アレルギーがあります。

MAST33では、ハウスダスト、ダニ、カビ類5種、動物皮膚2種のアレルギー特異的IgEを測定することが出来ます。

ラテックスは接触性皮膚炎の原因となるアレルギーです。ラテックスグローブ装着による皮膚炎がよく知られておりますが、小児の患者様の場合、ゴム風船などにも注意が必要です。

#### 測定クラス

クラス分類は7クラスになります。

判定	MAST33	
	クラス	測定値(ルミカウント)
陰性	0	0~1.39
疑陽性	1	1.40~2.77
陽性	2	2.78~13.4
	3	13.5~58.0
	4	58.1~119
	5	120~159
	6	160~200